

2020年
子年

二本松市長
みほ けいいち
三保 恵一

新年おめでとうございます。
希望に満ちた輝かしい新春
をお迎えのこととお慶び申し上
げます。

皆さまには、日頃から市政に
温かいご支援とご協力を賜り、
心より感謝申し上げます。

昨年は平成から令和へと新し
い時代が始まり、その幕開けに
ふさわしく、多くの市民の皆さ
まが文化や芸術、そしてスポー
ツなど、様々な分野で目覚まし
い活躍をされました。殊に二本
松第一中学校合唱部の「全日本合

唱コンクール」での金賞受賞は、
市民にとつての明るい希望の光
となりました。

市内が桜色に染まる春。全国
各地より多くの皆さまをお迎え
しての「全国さくらシンポジウム
in 二本松」は成功裏に終了し、「日
本一の桜の郷にほんまつ」を大
いに広めることができました。

国際交流事業においては、米
国ハノーバー町との友好都市締
結20周年を迎え、相互に公式訪
問団の派遣と記念行事を行い、
さらにはタイ王国へも公式訪問
団を派遣し、国立カオキオ動物
園と観光PRなどの連携協定を
締結し、今後、市民レベルでの
友好を深めるとともに、インバ
ウンド推進の面でも大いに期待
されるところであります。

一方、自然災害の恐ろしさを
改めて思い知る年でもありまし
た。台風襲来により河川の氾濫
や土砂崩れが発生し、交通網の
遮断、断水、家屋の倒壊や農地
浸食など甚大な被害が発生しま
した。市は災害復旧事業などに
全力で取り組み、市民の皆さま
の生活の再建、安全・安心の確

保に向け、対策を講じてまいり
ます。

さて、今年は記念すべき東京
オリンピック・パラリンピック
開催の年です。カヌー競技には
宮田悠佑選手(東和中・安達高卒)
が出場内定し、青木瑞樹選手(二
本松一中卒・安達高校)も昨年イ
ンターハイで優勝するなど、今
後の活躍が大いに期待されます。
市は「復興ありがとうホストタウ
ン」としてクウェート王国の受け
入れを決定しており、スポーツ・
文化を通じ、市民レベルでの交
流を深めてまいります。

本市の市政推進の理念として、
「子どもは市の宝、若者は市の未
来、高齢者は市の誇り」を掲げた
いと考えております。これを基
に力強く二本松市を成長させて
まいります。

◇子どもを産み育てることに夢
の持てるまち

◇日本一の「健康長寿都市・二本
松」の実現

◇高齢者・障がい者福祉の充実、
福島県特別支援学校の整備

◇教育の充実と人材育成、杉内
多目的運動広場(サッカー場)

の整備

◇農業の再生と有害鳥獣対策

◇商工業・観光、産業の振興、
温泉地観光施設の整備

◇雇用の確保、企業誘致、長命
工業団地の整備

◇二本松駅南口広場とまちづく
り、杉田駅周辺整備、安達駅
西口まちづくりの推進と民間
開発によるまちづくりの推進

◇二本松城跡・二本松城文化観
光施設の整備、二本松城三の
丸御殿復元の推進

◇安全で快適な道路交通ネット
ワークの整備

「市民が主役。市民とともに。」
を基本として「五十年、百年先、
次世代を見据えた新しい二本松
市づくり」を推し進め、「市民の
誰もが元気で心豊かに暮らせる
まち」の実現に向けて渾身の力を
込めて取り組んでまいります。

「二本松には夢がある。希望が
ある。明るい未来がある。」

新年が市民の皆さまにとつて
笑顔が輝き、希望に満ちた健康
で「しあわせ」な年となりますよ
う心からお祈り申し上げます。

年頭のごあいさつ

新

年、おめでとうございます。

令和最初の新春、市民の皆さまにおかれましては、健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より市議会に對しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



二本松市議会議長

ほんた かつみ
本多 勝実

昨年は全国的に大きな自然災害が猛威を振るい、残念ながら本市でも台風19号災害によりお2人の尊い命が失われました。ここにあらためて、ご冥福と被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。

本市を取り巻く状況を見渡せば、東日本大震災および原発事故による風評被害の払拭、人口減少に伴う少子高齢化対策、地方分権による自治体の自主性・自立化の更なる推進、地域産業の活性化など、喫緊の課題が山積しているというのが現状であります。

このような中、本市では新総合計画に基づき、子育て支援や産業・観光の振興、健康増進など各種事業に取り組むとともに、

被災者等への各種支援措置やインフラの確保などについても迅速に対応しているところであります。

一方、市議会におきましては予算・決算の各審査を通じて議員間で討議を重ね、市に對して議会の権能を最大限に發揮すべくさまざまな政策提言を行っているところであります。

また、議会運営に関して申し上げますれば、私はかねてより、「市民に開かれた議会」「市民に分かりやすい議会」を目指し、精力的に議会改革を推進しているところですが、その幾つかについては漸く芽吹き始めたと感じており、先月から導入されたペーパーレス会議システム（全議員がタブレットを使用することで、資料

の電子データ管理や情報の共有・効率化、コスト削減を図る）などはその一例であります。

「新春の令月にして気淑く風和ぎ…」

皆さまも昨年よく聞かれた令和由来のフレーズですが、議会改革という名の蓄たちが、心地よい風に誘われ、一斉に花開くことを念願し、本年も議員一丸となって取り組んでまいりる所存ですので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、二本松市の限らない発展と市民の皆さまの益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。議会を代表してのごあいさつといたします。